パソコン小話（１４4．1）

2019/9/9

ｇmailの登録時、最初に行う設定について(改)

ｇメールアドレスをパソコンのメールソフト（outlook2016とか、Liveメールなど）で使う上で、最初に設定する項目に付いてお話しします（グーグルのアカウントは、取得してある物として、話を進めます）

インターネットで、ｇメールの画面を出し、ログインして、

　①安全性の低いアプリの許可:を有効にする

　②POP ダウンロードとIMAP アクセスの設定

以上、2項目の設定をします。

**以降の操作を行わないと、メールソフト側でいくら設定してもつながりません**

**①「安全性の低いアプリの許可:を有効にする」手順**

１．ネットでｇメールを開く　→　ここのアプリマークをクリック　→　アカウント



２．セキュリティ　→　画面中央の下の方の安全性の低いアプリへのアクセス・・・・　オンになっていれば操作は不要・・・3ページの②項へ進む



ここが　オフなっている場合・・・・アクセスを有効にするをクリックする



3．次の画面で、ここをクリックし、青くする　→　戻る



4．セキュリティ　→　画面中央の下の方の安全性の低いアプリへのアクセス・・・・　オンになっていればOK



以上で、**①****「安全性の低いアプリの許可:を有効にする」手順は終了です。**

**「安全性の低いアプリの許可:を有効にする」にして、大丈夫かと思われるかも知れませんが、こうしないと　outlook　や　Windows Liveメールが使えません。**

上記の設定を変更しますと、グーグルから、以下のメールが届きますが、無視しておいて下さい。



次に、

**②「POP ダウンロードとIMAP アクセスの設定」を行います。**

１．ｇメールの画面を開く　→　ここの歯車マークをクリック　→　設定



２．設定の画面　→　「メール転送とPOP/IMAP」をクリック



３．「１．ステータス：POP無効」となっている場合は、「すべてのメールでPOPを有効にする」にチェックを入れる　→　IMAPを有効にする　にチェック

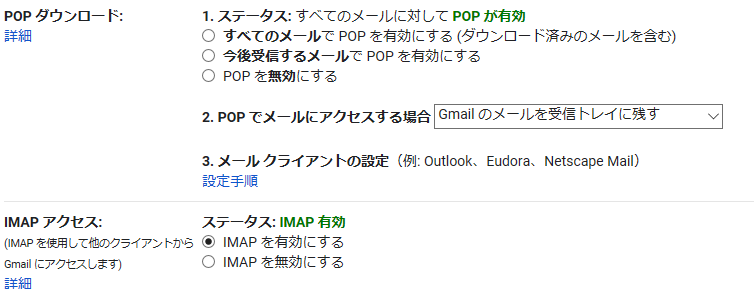


４．画面の下側　→　変更を保存　をクリック



５．最終的に以下の様になっていれば良い。

　　POPが有効　　　　IMAP有効



以上で、インターネット側のｇメール設定は、最低限完了です。

**これ以降は、メールソフト（outlook2016とかLiveメール）側の設定に移ります。**

以上